

ご案内

- 開園時間 (入園は閉園の30分前まで)
 - 3月から10月までAM9:00~PM4:30
 - 11月から2月までAM9:00~PM4:00
- 休園日
 - 毎週月曜日と1月1日
 - (ただし月曜日が祝日の場合は、営業いたします)
- 入園料
 - 大人 ADULT(高校生以上).....300円
 - 子供 CHILDREN(4才以上、中学生以下).....50円
- ファミリーパス
 - ご家族(6名様まで)1年間FAMILY PASS.....2,500円
- 駐車場 普通車 300台
 - *土・日曜日および祝日 1台につき1日1回300円
 - 大型・中型自動車 1台につき1日1回1,000円
 - *平日は無料です。
 - 〈問合せ〉羽村市役所 都市建設部 土木課公園管理係
 - TEL:042-555-1111 (内線284)
- 交通 JR 青梅線 羽村駅東口下車 徒歩 20分
 - *コミュニティバス「はむらん」羽村東コース「動物公園前」下車
 - *立川バス長岡循環行または箱根ヶ崎駅行 羽村団地下車

〒205-0012 東京都羽村市羽 4122 番地 管理事務所 TEL.042-579-4041
<http://www.t-net.ne.jp/~hamura-z/> E-mail:hamura-zoo@t-net.ne.jp

動物取扱業に関する表示●氏名/株式会社横浜八景島 布留川 信行 ●事業所の名称/羽村市動物公園
 ●事業所の所在地/東京都羽村市羽 4122 ●登録に関わる動物取扱業の種類/展示 ●登録番号/101483号
 ●登録年月日/平成 20 年 3 月 28 日●登録の有効期限の末日/平成 35 年 3 月 27 日 ●動物取扱責任者/増田 均

愛情\ギョッ/と
 ず〜っとの
 はむら
 東京で子育て
 しやすいまち



▲羽村市動物公園



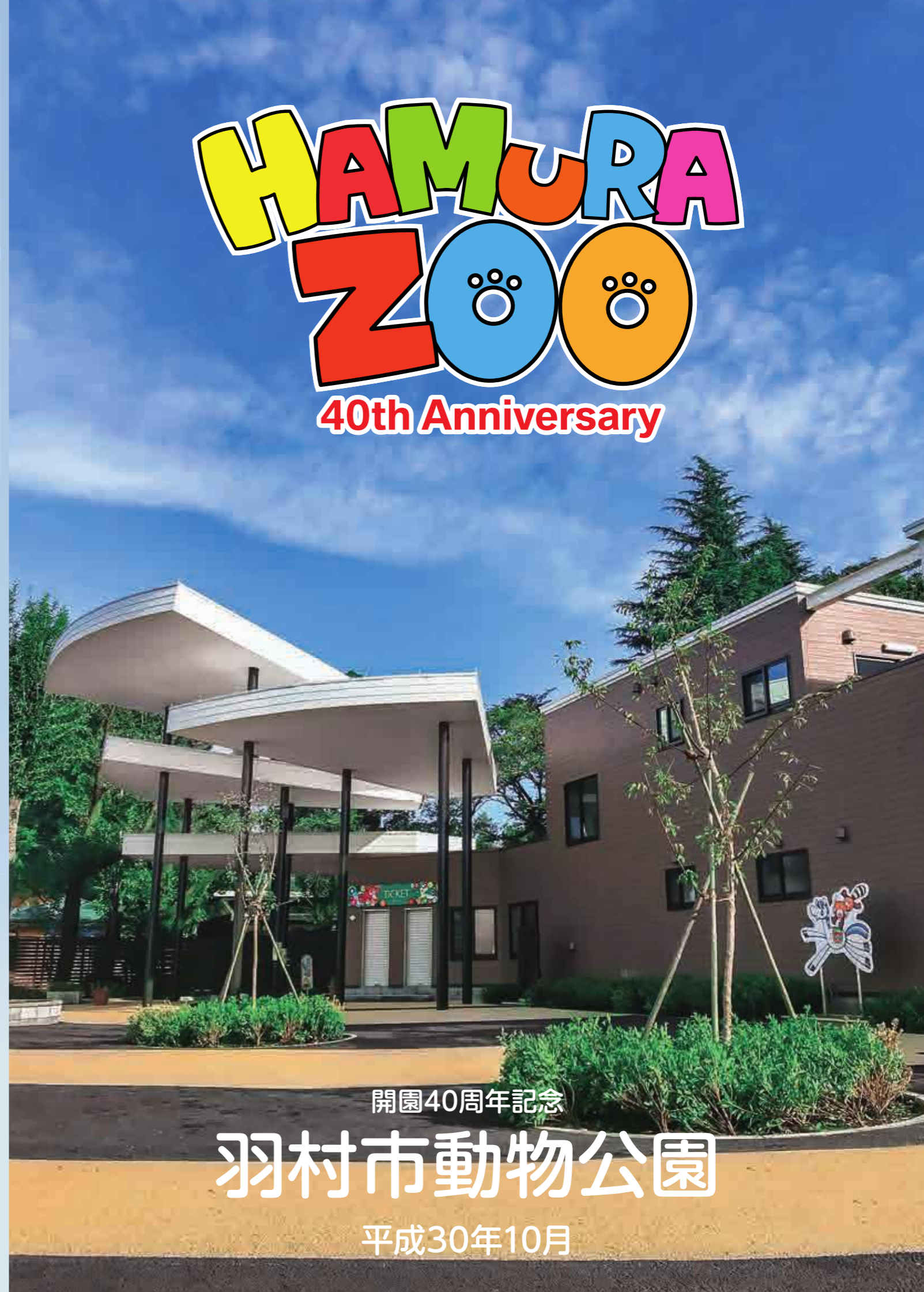
▲羽村市公式サイト



▲羽村市公式PRサイト

HAMURA ZOO

40th Anniversary



開園40周年記念

羽村市動物公園

平成30年10月



市長あいさつ

羽村市長 **並木 心**

羽村市動物公園は、全国で初めての町営動物公園として、昭和53年(1978年)5月に開園し、このたび40周年を迎えました。

当園は、キリン、サル、レッサーパンダ、サーバルキャットをはじめ哺乳類30種、鳥類39種、爬虫類8種、両生類2種、魚類9種、無脊椎類1種を飼育展示しています。

特に、子どもたちが直接ウサギ、ヒヨコ、モルモットなどの小動物にふれることのできる「ふれあえる動物公園」として人気を博してまいりました。

また、雨天時にも楽しいイベントができる施設として、スタディホールを開設し施設の充実を図ってまいりました。

開園以来40年、家族の憩いの場として親しまれるとともに、園内を小学校の通学路とすることや、童話の世界や動物と触れ合うことのできる情操教育の場としても広く利用され、入園者は年間20万人を超え、平成29年(2017年)3月には、来園者が1千万人に到達しました。これもひとえに、常日頃の市内外の皆様のご来園と展示動物の貸与や飼育管理等でご協力いただいております動物園など、多くの関係者のご協力によるものと心から感謝申し上げます。

本年は、40周年を契機に管理事務所や外柵などの改修工事を行い、エントランス前にはシンボル看板やサクラの花などを楽しめるオープンスペースの広場を開設いたしました。

このエントランス前広場には、動物公園の新たなシンボルとなる看板制作を、羽村市出身のアーティストSANAさんに依頼いたしました。この看板制作については、資金調達を市では初めての試みであるクラウドファンディングにより行ったところ、市内外の皆様から多くのご支援をいただくことができました。

今後とも、当園は動物とのふれあいを通じた教育活動、情操教育の場として、より一層、来園されるお客様の期待に応え、より多くの皆様に愛される動物公園となるよう努めてまいります。

これからも皆様のご来園を心からお待ち申し上げます。

羽村市動物公園概要

羽村市動物公園は、国の理解を得て国有地を公園用地として、無償で借り受けて誕生いたしました。

西多摩地域には身近に動物園がなく、ふだん動物に接する機会が少ない子どもたちのために、動物を通じて情操教育を高め、市民の憩いの場となる公園をつくろうと計画したことが建設の契機であります。

当園は、昭和49年(1974年)から4ヵ年継続事業として、総工費約3億5千万円をかけて建設し、昭和53年(1978年)5月に全国で初めての町営動物公園として開園しました。

総面積は、42,100㎡で、そのうち約3分の1(13,500㎡)を動物園とし、残りの3分の2(28,600㎡)を公園としています。

動物公園では、現在、哺乳類30種、鳥類39種、爬虫類8種、両生類2種、魚類9種、無脊椎類1種を飼育展示しています。

当園の特徴としては、子どもたちが動物に直接ふれることのできる「なかよし動物園」をはじめ、キリン・シマウマ・ダチョウ・オリックスを混合飼育している「サバンナ園」や天候に左右されることなく「見る・ふれあう・学ぶ」を実現できる「スタディホール」などがあります。

また、公園内には、武蔵野の面影をとどめる自然林をはじめ、日本池、西洋式庭園(サンクンガーデン)、竹林、イラストを配した芝生広場、ボタン園のほか、童話の世界をイメージした展示も行っています。

開園40周年を契機として平成29年(2017年)から30年(2018年)にかけて、管理事務所や外柵などの改修工事を行い、エントランス前には、シンボル看板やサクラの花などを楽しめるオープンスペースの広場を開設しました。

子どもから大人まで幅広い世代の方々に、市民の憩いの場やレクリエーションの場として利用されています。

羽村市動物公園 40年の歩み



●動物公園開園時の様子(昭和53年5月)



●かわのミュージアム
(淡水生物水族館)



●新たなシンボル看板制作(さなの森 SANAさん)



●グラントシマウマ生まれる(雌)



●サーバルキャット4頭生まれる



●アミメキリン生まれる(雄)



●小鳥たちの童話ランド
(ヘンゼルとグレーテル)



●ミドリコンゴウインコ2羽生まれる



●ヤギさんの童話ランド
(オオカミと七匹の子ヤギ)



●通学路登校始まる(松林小学校)



●インドタテガミヤマアラシ2頭生まれる



●入園者1000万人達成(平成29年3月20日)

平成30年 **NEW!!**
「アリババと40人の盗賊」
アリババのオブジェと盗賊に扮した40匹の動物のパネルが、園内に潜んでいるので探してみてね!

どうわ どうぶつえん 童話の動物園

- 平成20年10月 ウサギとカメ(ウサギ・ケツメリクガメ)
- 平成22年 3月 三匹のコブタ(ミニブタ)
- 平成23年 3月 サルカニ合戦(ニホンザル)
- 平成24年 3月 オオカミと七匹の子ヤギ(ヤギ)
- 平成25年 2月 プレーメンの音楽隊(ロバ)
- 平成26年 2月 鶴のおんがえし(タンチョウ)
- 平成27年 3月 ヘンゼルとグレーテル(インコ)
- 平成27年12月 ジャックと豆の木(リスザル)
- 平成28年12月 おむすびころりん(プレーリードッグ)
- 平成29年10月 浦島太郎(ケツメリクガメ)

昭和

- 53年5月 動物公園開園
- 54年9月 地震予知動物観察所完成、観察始める
- 55年2月 アミメキリン(愛称「サクラ」)多摩動物公園から寄贈
- 56年8月 アミメキリン生まれる(愛称「タカコ」と命名)
- 57年7月 シマハイエナ、日本初の自然繁殖に成功
- 58年8月 当園で募集した動物愛護の標語が、総理府総務長官賞に入選
- 59年4月 ファンボルトペンギンの人工育雛に成功
- 60年9月 ワオキツネザルが新たに仲間入り
- 61年10月 シンリンオオカミ新たに仲間入り
- 62年4月 ワオキツネザルの双子生まれる
- 63年3月 日本鶏舎建築
- 11月 開園十周年記念式典挙行政

平成

- 元年3月 ベニイロフタウシ「ゴ」新たに仲間入り
- 2年4月 ポニー乗馬コーナー開設
- 3年11月 市制施行により羽村市動物公園に改名
- 4年4月 ヒトコブラクダ大島町から寄贈
- 5年4月 ミミズタ新たに仲間入り
- 6年7月 グラントシマウマ生まれる(愛称「夢吉」と命名)
- 7年6月 入園者500万人達成
- 8年5月 ヤクシカ生まれる
- 9年7月 サンシヨクキムネオオハシ新たに仲間入り
- 10年2月 ホオジロカンムリヅル生まれる
- 11年2月 ヒルマシキヘビ展示
- 12年4月 フライカワセミ舎開設(福生ロータリークラブ寄贈)
- 13年2月 特別天然記念物「タンチョウ」舎開設
- 14年11月 ヒツジ(サフォーク種)来園
- 15年4月 サバナ園オープン(動物混合飼育)
- 16年5月 入園者700万人達成
- 17年3月 スタディホールオープン
- 18年3月 ヨーロッパオオナマズ来園
- 19年12月 アンデスコンドル来園
- 20年4月 指定管理者制度導入
- 21年12月 アミメキリン29年ぶりに出産(雄の子どもは当園初)
- 22年7月 インドタテガミヤマアラシ30年ぶりに生まれる
- 23年5月 アメリカヒバー1頭生まれる
- 25年3月 「かわのミュージアム(淡水生物水族館)」公開
- 26年4月 ミドリコンゴウインコ2羽生まれる(当園初)
- 27年4月 サーバルキャット4頭生まれる
- 29年3月 入園者1000万人達成
- 29年7月 アミメキリン生まれる(愛称「ケンキ」と命名)
- 30年5月 グラントシマウマ生まれる(愛称「ナナカ」と命名)
- 8月 エントランス・管理事務所改修工事、トイレ新設
- 9月 シンボル看板設置(羽村市出身アーティストSANAさんデザイン)
- 10月 開園四十周年記念式典

開園四十周年記念式典

- 10月 開園四十周年記念式典

リニューアル
おかげさまで
40年!



① エントランス

動物公園の新たな入場口として、“羽ばたき”をイメージした屋根が特徴のエントランスとしました。



② エントランス前広場

エントランス前に設けたオープンスペースで、シンボル看板や桜などの花が楽しめる、市民の憩いの場となる広場を新設しました。



③ 管理事務所

以前は、入場口と管理事務所が別々の建物でしたが、新しい管理事務所では一体化され、事務室や厨房室のスペースも拡大し、働きやすい環境となりました。



④ だれでもトイレ・赤ちゃん休憩室

管理事務所に併設し、オストメイトやおむつ替えができるスペースなどを設けただれでもトイレと赤ちゃん休憩室を新設しました。

はむらしどうぶつこうえん

羽村市動物公園
イラストマップ

どろわ どうぶつえん
童話の動物園



↑ キリンさん駐車場へ



● 赤ちゃん休憩室

羽村市出身アーティストのSANAさんがデザインしたイラストを、壁全面に施したとてもかわいく、くつろげる空間の赤ちゃん休憩室です。



⑤ トイレ

サバンナ園とペンギン舎の間に、新たにトイレを新設しました。



● 園外から利用可能

キリンさん駐車場に近接し、園外からの利用も可能なトイレです。

W.C. 授乳室 オストメイト 乳児用設備 休憩所 喫煙所 手洗場 売店 非常口 案内所

動物の体調、気候他により展示を中止する場合がございます。ご了承下さい。